

## SDGsの達成・脱炭素社会の実現に向けた廃棄物施策について諮問しました

廃棄物行政を取り巻く状況は時代とともに変化し、SDGsの達成や脱炭素社会の実現、プラスチック対策や食品ロスの削減など、様々な課題への対応が求められています。こうした時代の変化に着実に対応していくため、「横浜 G30プラン」「ヨコハマ3R夢プラン」に続く新たな計画の策定に向けて検討を進めています。

そこで、学識経験者や市民・事業者の方々から様々な御意見をいただくため、令和3年12月20日に、横浜市廃棄物減量化・資源化等推進審議会の大迫 政浩 会長に諮問<sup>※</sup>しました。

※ 諮問書(写し)は別添のとおり

### 1 審議事項

SDGsの達成・脱炭素社会の実現に向けた廃棄物施策について

具体的な審議内容として、プラスチック対策や食品ロスの削減、将来を見据えた施設整備などを予定

### 2 今後のスケジュール(予定)

令和4年 1月から 審議会における議論・検討を開始  
8月頃 審議会からの答申

横浜市廃棄物減量化・資源化等推進審議会委員名簿(氏名五十音順、敬称略)	
大石 美奈子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会副会長
◎ 大迫 政浩	国立環境研究所 資源循環領域 領域長
大森 望	神奈川県弁護士会 弁護士
○ 小野田 弘士	早稲田大学理工学術院大学院環境・エネルギー研究科 教授
崎田 裕子	ジャーナリスト・環境カウンセラー
佐藤 明美	南区環境事業推進委員連絡協議会 副会長
篠木 幹子	中央大学総合政策学部教授
武内 得真	日本チェーンストア協会 関東支部 事務局長
野村 宜彦	横浜商工会議所 専務理事
堀 功生	横浜市町内会連合会(保土ヶ谷区連合町内会長連絡会会長)
本多 寛人	消費生活推進員戸塚区代表
桃井 富子	港北区3R夢サポーター会長

※ ◎印は会長、○印は会長職務代理。

お問合せ先	
資源循環局政策調整課長	木村 友之 Tel 045-671-4567

資 政 第 4 1 7 号  
令和 3 年 12 月 20 日

横浜市廃棄物減量化・資源化等推進審議会  
会長 大迫 政浩 様

横浜市長 山中 竹春

SDG s の達成・脱炭素社会の実現に向けた廃棄物施策について（諮問）

横浜市廃棄物等の減量化、資源化及び適正処理に関する条例第 40 条第 1 項の規定に基づき、次の事項について諮問します。

< 諮問事項 >

SDG s の達成・脱炭素社会の実現に向けた廃棄物施策について

廃棄物行政を取り巻く状況は時代とともに変化し、SDG s の達成や脱炭素社会の実現、プラスチック対策や食品ロスの削減、さらには将来を見据えた施設整備など様々な課題への対応が求められています。こうした時代の変化に着実に対応していくため、新たな「横浜市一般廃棄物処理基本計画」の策定に向けて、諮問します。

担当 横浜市資源循環局政策調整部政策調整課  
電話 045-671-2503 FAX 045-550-4239  
Mail sj-seisaku@city.yokohama.jp